

開講科目名 Course	金融論研究（Ｂ）／Finance（Ｂ）
時間割コード Course Code	13850
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程／
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度／Academic Year 後期
曜限 Day, Period	木／Thu 3
開講区分 semester offered	後期／.
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	羽田 徹也
科目区分 Course Group	関連科目
教室 Classroom	6 5 C 演習室
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	羽田 徹也（経済学部）
授業の目標	金融経済に関する理論およびデータ分析から、金融市場と我々の生活との関連性を知り、人生を豊かにする手段として、金融の活用方法を理解することを授業の目的とする
授業の概要	教科書（金融(Money, Finance, and Financial System)内田浩史）及び（授業後に配布する）スライドを用いて授業を行います。金融論研究（Ａ）を履修済みであることが望ましいです。尚、博士後期課程の金融論研究と共同開講とする
評価方法	期末レポート（60％）および授業への貢献度（40％）を総合的に判断して評価する
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	原則、全ての講義に参加することが成績評価の必要条件です
授業計画	詳細は授業計画詳細情報を参照のこと
テキスト	金融(Money, Finance, and Financial System) 内田浩史 有斐閣 2016
参考書	・現代の金融入門 池尾和人 ちくま書房 2010 ・NLAS マクロ経済学 新版 齋藤誠、岩本康志、太田聡一、柴田章久 有斐閣 2016 ・ミクロ経済学の力 神取道広 日本評論社 2014 ・図説 日本の証券市場 公益財団法人 日本証券経済研究所 最新版（インターネットから入手可能）
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の实務経験を活かした授業の内容	日米金融機関において、為替ディーラー、債券トレーダー、金融市場のストラテジストを経験した教員が、金融経済に関する理論と金融実務現場の関連性を、大学院での研究活動およびビジネス現場経験を踏まえて解説する科目である
質問への対応方法	質問は授業中に随時対応します
フィードバックの方法	期末レポートについてはコメントをつけて返却します
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	次回の授業のテキスト該当箇所を予め確認しておいてください。 教科書および参考書に加え、授業後に配布するスライドを復習に活用してください
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	